会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 平成３０年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」  Ⅰ．教職員の資質能力向上の推進　（ⅱ）教職員研修プログラムの構築事業 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第1回学習評価研修WG |
| 開催日時 | 2018年7月10日 10時〜12時 |
| 場所 | リファレンス駅東ビル 3Ｆ Ｈ-6 |
| 出席者 | 委員：岡村慎一、植上一希、佐藤昭宏、小田茜、瀧本知加、近藤賢宏、佐伯京子、森佳奈枝  請負業者：飯塚正成 |
| 議題等 | ①事業計画の共有と各委員の役割分担（岡村、植上）  ・事業計画の概要について岡村委員より説明。本WGは学習評価研修の開発に着手する。  ・本WGでは「職業教育における学習評価に関し評価の基礎知識（基礎編）および実習（実技）における評価の実践（応用編）」を学ぶための研修プログラムを開発する。  ・基礎編の狙いは、専門学校教育の専門家として不可欠な、専門学校教育における「評価」についての基礎的な知識を獲得する。  ・応用編の狙いは、実習における評価の在り方について学ぶ。  ・基礎編の調査は、専門学校教育で実際に行われている「評価」の聞き取りを行い、それらを分析することを通じて、専門学校における「評価」の基礎的知識を抽出することを第1の課題とする。  ・応用編の調査は、専門学校側と職業世界の側の双方が行っている評価の事態を言語化し、体系化するための情報を収集する。  ・調査の対象と担当は以下とする。  (1)KBC学園（観光系）とし、担当は植上・森・近藤  (2)麻生塾（美容系）とし、担当は佐藤・小田・佐伯  (3)YICグループ（パティシエ）とし、担当は瀧本・岡村  ②調査スケジュール確認  　８～９月　　各対象への調査（3回程度）  　９月　　第２回WGにおいて調査の報告と課題抽出  　１０月　追加調査等（２回程度）  　１１月　第３回WGにおいて調査報告  　１２月上旬　第４回WGにおいて基礎編のプログラム検討  　１２月中旬　プロトタイプ研修実施  　１２月下旬　第５回WGにおいてプロトタイプ研修振り返り  　１月　第６回WGにおいて基礎編プログラム最終調整  　２月　基礎編プログラム完成  　３月　文部科学省に提出  ③次回日程確認  　第２回WG　９月１９日　時間場所は追って連絡 |

以上